ボーリング柱状図

調　査　名　　鎌崎地先土質調査　　ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No．3	調査位置	東京都江戸川区鎌崎地先			北　緯	35°42′52.0″
発注機関	建設省江戸川工事事務所			調査期間	平成 3年 1月 7日～ 3年 1月11日	東　経	139°54′12.0″
調査業者名	明治コンサルタント株式会社 電話(03-3431-9111)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者		ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	YP +2.76m	角度	180° 上 下 90°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	KR－100	ハンマー落下用具	コーンブーリー
総掘進長	14.35m								エンジン	ヤンマーER－65	ポンプ	V－6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	1.36	1.40	1.40		盛土	茶褐			植物根混在 砂質土主体 含水中位
2					細砂	暗灰	緩い～中ぐらい		含水大位 部分的に腐植物混在 粒子均一 処により同色のシルト不規則に混在
3									
4	-2.14	3.50	4.90						
5					砂質シルト	暗灰		軟らかい	少量の腐植物混在 処々同色のシルト不規則に混在
6									
7									7.60mより貝殻片混在 含水大位
8	-5.59	3.45	8.35						
9					細砂	黒灰～暗灰～暗緑	非常に密な		粒子ほぼ均一 含水中位 全体に締まっている 部分的に中砂を混える
10									
11									
12									
13									
14	-11.59	6.00	14.35						
15									
16									

孔内水位(m)／測定月日：1/9 1.50

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	3	2	3	8/30	8
1.45					
2.15	2	2	2	6/30	6
2.45	11		9		
3.15	1	2	1	4/30	4
3.45	8	14	8		
4.15	2	4	7	13/30	13
4.45					
5.15	1	1		2/33	2
5.48	17	16			
6.15	1	1		2/35	2
6.50	20	15			
7.15	0	1		1/40	1
7.55	21	19			
8.15	0	1	2	3/30	3
8.45	11	14	5		
9.15	18	32		50/20	
9.35					
10.15	20	20	10	50/25	
10.40			5		
11.15	17	17	16	50/28	54
11.43			8		
12.15	22	28		50/17	
12.32		7			
13.15	19	23	8	50/22	
13.37			2		
14.15	24	26		50/20	
14.35					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
6.50	孔内水平載荷試験
7.00	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
5.00	T-1	①
5.85		
7.00	T-2	①
7.85		

室内試験（　）

掘進月日：1/8、1/9